

とちぎ帯広空港「空の日」記念事業

取り組みの概要

全国各地の空港で、9月20日の「空の日」を記念したイベントが行われており、とちぎ帯広空港でも例年9月上旬に「航空まつり」を開催しています。

空港見学バスツアー、化学消防車の展示、フライトシミュレーター体験など、空港ならではの企画を実施しています。

協働の きっかけ

「空の日」（9月20日）、「空の旬間」（9月20日～30日）設置の趣旨に基づき、とちぎ帯広空港を身近に感じてもらうため、帯広空港に事務所や営業所をもつ官公署や企業、団体により実行委員会を組織し、実施しています。

空港事務所



とちぎ帯広空港「空の日」記念事業 実行委員会

・市民団体、企業

・情報収集・発信との調整

強み

・専門的知識など
・協賛企業などによる支援

・実行委員会の設置
・企画運営に係る業務
・各団体との調整

役割

・企画・運営に係る業務

協働の 成果

航空会社や、関係する企業・団体と連携し、多くの市民にとちぎ帯広空港を身近に感じてもらうことで、空港の利用促進へとつながっています。

協働のポイント

航空会社などの専門性を活かし、市民に空港を身近に感じてもらえるイベントを開催できる。

